

研修施設群指導の流れ

日本心血管インターベンション治療学会
専門医認定医制度審議会
研修施設認定・施設群小委員会

2018年1月1日～12月31日まで
指導終了後の報告書提出について

2018年1月1日～12月31日まで指導終了後の 指導医報告書提出について（基幹施設）

指導医は、指導を担当した連携施設の専攻医（認定医）1名につき、年1回研修カリキュラム達成度表を提出していただきます。

2019年3月より、eCasebookにて、ご提出いただきます。

最終的に（累計3年間の研修を終え）、施設群指導医は、指導した認定医の知識・技能が専門医に適していると判断した時、その認定医の専門医試験の申請書類の推薦者欄に署名していただきます。

2018年1月1日～12月31日まで指導終了後の 報告書提出について（連携施設）

専攻医（認定医）は、研修カリキュラム達成度評価表に自己評価の入力が必要となります。

専攻医（認定医）の自己評価が完了しないと、指導医が評価入力できません。

※入力方法については、「eCasebook利用マニュアル」をご確認ください。

2018年指導修了の評価スケジュール

◆2019年3月1日（金）-5月10日（金）

【専攻医】

2018年専攻医カリキュラム達成度表の入力開始

【指導医】

2018年指導報告書の入力開始

2019年 研修施設群構成

基幹施設と連携施設の構成期間

2019年1月1日～12月31日

~~(1年ごとに更新する)~~

前年（2018年）12月

- 基幹施設の**施設群指導医が主導し**、連携施設に連絡を取ってください。
- 様々な指導の選択肢やアイデアを提示し、連携施設との合意を得てください。
- 連携施設に在籍する認定医のうち、CVIT専門医取得を希望する認定医を双方で確認してください。

その際、指導・教育の実施、また、その運営に係る費用については、基幹施設と連携施設の協議のもと、双方で取り決めをお願いします。

指導の具体的な指導方法：

- ① eCasebookシステムを用いたケーススタディおよび事前コンサル
- ② 施設群指導医と認定医との往来による症例検討
- ③ 施設群指導医が主催する研究会でのディスカッション（研究会は既存の研究会も可であるが、聴講のみではなく、必ずディスカッションすることが必要となる）

等、**CVIT研修カリキュラムの履修を目的とし、具体的な指導方法について、CVITでは限定いたしません。**

① eCasebookシステムを用いたケーススタディおよび事前コンサル

具体的な画面操作方法については、eCasebook利用マニュアルを学会ホームページにて掲載しております。

動画のアップだけでなく、施設群指導医と認定医とのチャットによるディスカッション、報告書の提出も行えます。

②③ eCasebookシステム以外の指導方法の記録について

以下、研修施設群運用のための細則7条～9条を遂行するために、指導の方法は問いませんが、既存の研究会等の発表などで使用したパワーポイントや動画などをeCasebook上にアップし、議論することで、指導を行った記録が残ります。eCasebookを使用しない施設間往来による指導、症例検討会・研究会については、別途、eCasebook上の報告書フォームの入力が必要となります（2018年はPDF媒体での提出でしたが、全て報告書はeCasebook上で入力いただく方法に変更となりました）

2019年研修施設群指導運用のスケジュール

◆2019年1月1日（火）-2月28日（木）

2018年運用から2019年運用のシステム上の構成移行期間

◆2019年3月1日（金）

2019年度1月からの専攻医報告書の入力開始

2020年1月1日から運用の基幹施設・連携施設申請スケジュール

新しいシステム構築のため、規約に記載のスケジュールとは、一部こととなりますがご了承ください

- ◆2019年4月1日（金）-6月28日（金）
基幹施設候補一覧のホームページ掲載期間
- ◆2019年4月10日（水）-6月28日（金）
連携施設申請期間
- ◆2019年8月30日（金）
基幹施設受諾確認期間
- ◆2019年10月31日（木）
支部調整委員会による構成調整期間
- ◆2019年11月29日（金）
2020年度研修施設群構成決定